

## 14：がん検診でPSAが高いと言われた

**PSA**は**前立腺特異抗原**の英語の頭文字をとったものです。

PSAは酵素で精液中には高濃度にありますが、**血中には**

**0－4 ng/ml 濃度**にて測定されます。前立腺以外の臓器には

見られないものですが、がん特有のものではないので、前立腺肥大症や前立腺炎でも基準（0－4 ng/ml）以上になりますし、検査前に自転車に乗ってくると、サドルで前立腺を刺激し、上昇の原因にもなります。よって、**PSAが4－10をグレイゾーン**（灰色領域）と呼びます。これらの方は、MRIや前立腺生検を

行くと30－40％にがんが発見されます。一般には、市民検診の対象は早期発見の恩恵を受ける50－75歳とされています。